

イラストと文章で魅せる、
グラフィックに挑戦しよう！



ATAM ACADEMY
アカデミックコース

今回は好きなものをアピールするポスターを制作します。
好きなものを考えたとき「これのどこどこが好き」「ここが良い」
など、好きなものの中にさらに好きなところがあったりしますね。
好きなものの魅力を深堀し、
イラストと文字を使って「これのここがかっこいい！」
といったふうにアピールしたい「部分」をデザインしましょう！

【今月のかだい】

- ・好きなものを深堀しよう！
- ・ポスターの要素を考える
- ・伝えたいことに合わせた表現「レイアウト」
- ・伝えたいことに合わせた表現「書体」と「文字組み」
- ・ポスターを制作しよう！





はじめに

グラフィックとは

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

今回ポスターを制作するときに意識してもらいたいことが「グラフィック」です。

グラフィックとは、写真やイラスト、図形、記号、文字（タイポグラフィ）などの視覚的要素を組み合わせ、平面上に構成された表現

グラフィックデザイナーの主な仕事は雑誌の広告やポスターなどの平面を、要素を組み合わせでデザインする仕事になります。制作に必要な素材は写真家やイラストレーターに外注することがほとんどですが、それをいかにステキに組み合わせで構成するかがグラフィックデザイナーのポイントです。

今回のポスター制作も職業に例えるならば、グラフィックデザイナーの分野です。

「好き」を伝えるために、イラストや文字といった要素を組み合わせでデザインしましょう





ステップ1

好きなものを深掘しよう！

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

ポスター制作のテーマになる好きなもの・ことを深掘します。

好きなもの・ことになぜ好きなのか？
「理由」を考えたことはありますか？
なんとなく好きになっていることでも
「きっかけ」があるはずです。

例えば、好きなアイドルグループがいて、
その中でも好きなメンバーがいます。
そのメンバーのことをなぜ好きなのか？
理由があるはずです。

「声がいい」「笑顔がすてき」
「ダンスがどんくさくて応援したくなる」
など。「好き」をどんどん深掘しましょう

まずは思いついた
「好きなもの・こと」をどんどんメモします

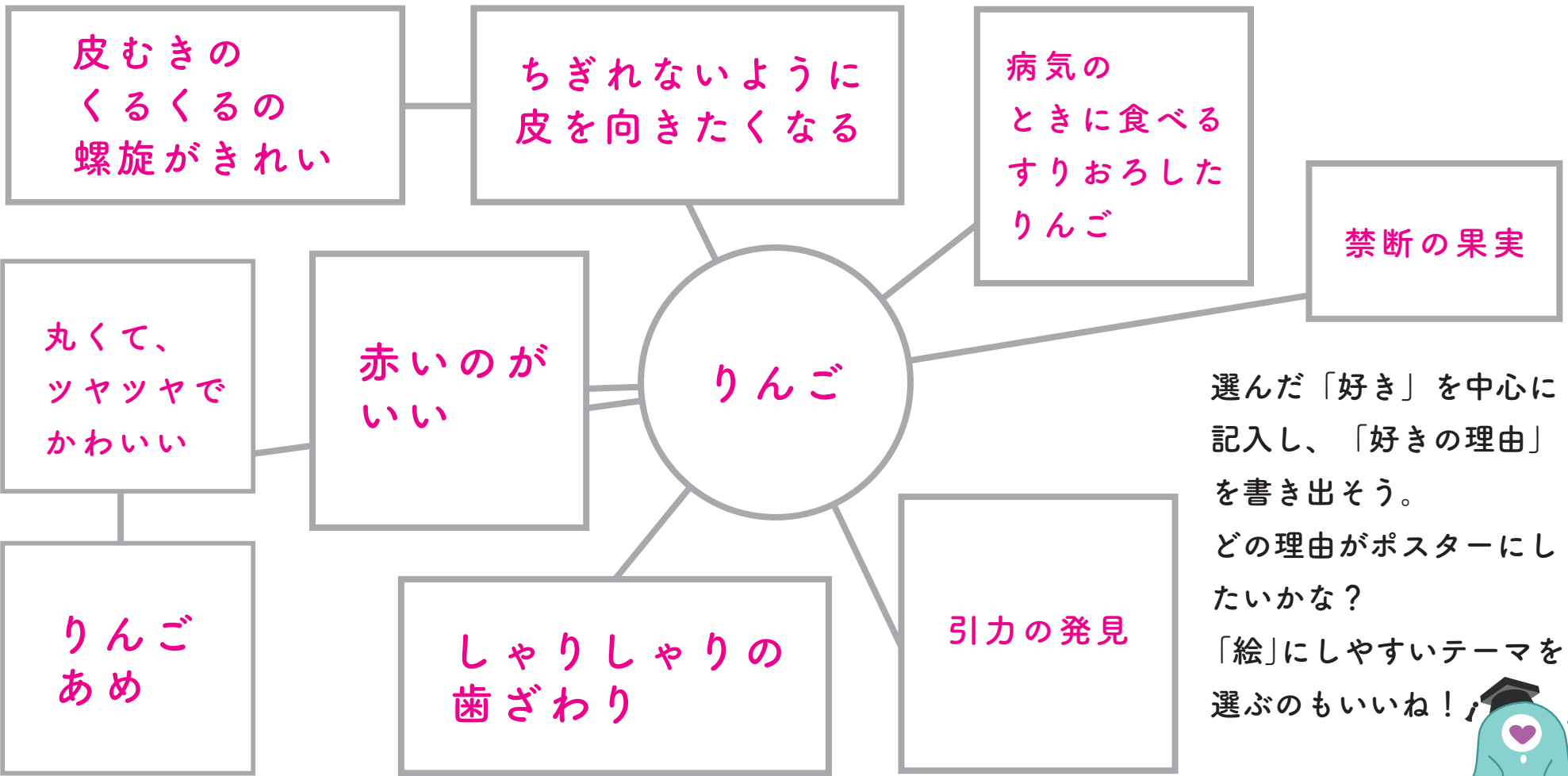
観葉植物

りんご

森見登美彦の小説

1つの「好き」から深堀。理由の書き出し

書き出した「好きなもの・こと」から1つを選ぶ → りんご



選んだ「好き」を中心に記入し、「好きの理由」を書き出そう。
どの理由がポスターにしたいかな？
「絵」にしやすいテーマを選ぶのもいいね！





ステップ2

ポスターの要素を考える

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

ポスターの「要素」

イラスト・タイトル・キャッチコピー・文章

をおおまかに決めていく

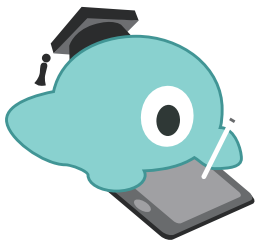
選んだ「好き」

りんご

「テーマ」

皮むきのくるくるの螺旋が好き

イラスト



ここからはポスターのデザインも意識しつつアイデアをメモしよう。

要素をおおまかに決める

タイトル

切らさない美学
くるくるくるりん
かわいい曲線

ヒント

「何を伝えたいか」が決まっていると、
タイトルやキャッチコピーが決めやすいよ！
タイトルだけ。キャッチコピーだけ。で伝えたいことを全て伝える必要はないよ！

キャッチコピー

赤と白のうれしい螺旋
成功はハッピーな日の始まり
薄くて幅均等を目指して

文章

小学生の時に
ちぎれないように皮をむく練習をした。

中学の家庭科の授業では
誰が長くつなげて切れるかの勝負が
授業公式で行われた。

。。。だから、
うまく切れると今だに嬉しくなる。

といった文章入れたい

タイトル、キャッチコピーの役割

タイトル

雑誌の名前や漫画。本などは「タイトル」が分かりやすいです。今回はポスターの完成を目指していますが、ポスターやチラシ制作の際にはタイトルといたり「見出し」と言ったりします。

タイトルは見る人に最初に読んでほしい部分です。
キャッチコピーや本文より大きく見せましょう。

キャッチコピー

タイトルを補う役目です。
タイトルが「青森県産りんご」だとすると、キャッチコピーは気持ちや情報を補います。

「農家が無農薬で1つ1つ大切に育てました」「1つ衝撃の〇〇円！」など。
伝えたい優先順位で補う内容は変わります。

ポイント

タイトルは長くならないようにしよう！
長くしたい場合は、リズムよくできるか考えてみよう





「グラフィック」におけるレイアウトについて考えます。

今回のポスターを構成する「要素」は
イラスト・タイトル・キャッチコピー・文章の4つになります。

この4つに優先順位をつけるとしたら、3・4番は決定です。

3、キャッチコピー。4、文章となります。

1をイラストかタイトルにするかで、「イラストがメイン」のポスターか
「文字（フォント）がメイン」のポスターか変わります。

好きな作品を思い出して、目指す方向の参考にしてみてください。

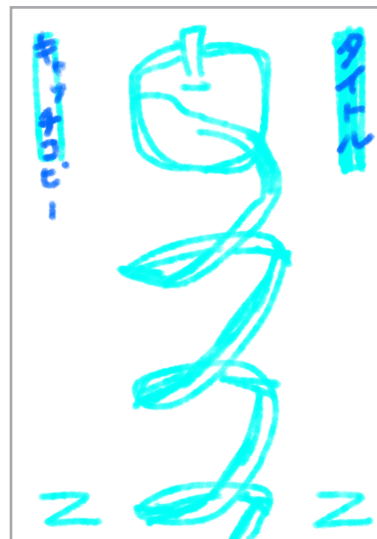
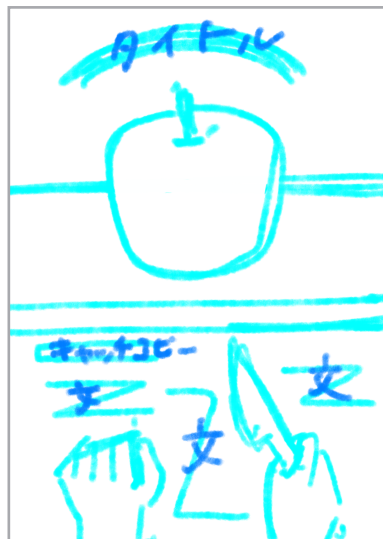
とにかく、
りんごの皮の
くるくるに
目がいくように
したいな。。。



レイアウトを考える

考える角度を変えて、何案も考えてみましょう。

「イラスト」の
優先順位を高く考える



「タイトル」の
優先順位を高く考える



ヒント

同じ構図でも、
「何をメインにするか」で
イラストの配置を少し動か
したり。と考えることが変
わるよ。



レイアウトは自由

読んでもらいたいときは「読みやすく」「分かりやすく」、
とにかく目を引きたいときは「読みづらくてもインパクト！」と目的に合わせて表現が変わるのがレイアウト。
メインのサイズ感や配置を変えるだけでも印象は違ってきます。

画面全体にレイアウトする



画面の中に収める



余白を多く取る



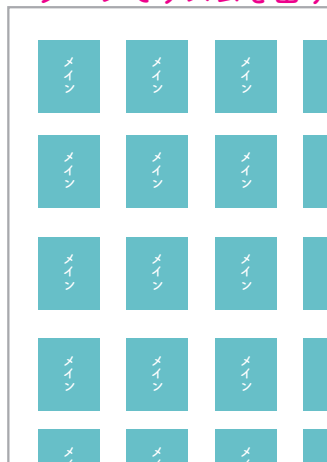
見切れるように置く



傾けてリズムを出す



パターンでリズムを出す



配置・大きさを変えながら
リズムを出す



メインはイラストでもタイトルでも。存在感や余白の多さで印象が変わります。

余白が多いと、余裕がありおしゃれな雰囲気が作りやすい。

見切れるほど大きく入れると、インパクトがあり、主張を強くできます

イラストを主役にして、レイアウト色々

同じテーマのイラストを、サイズや位置を変えてレイアウトします。
印象がどう違うか感じ取ってみてください。

画面の中に収める



イラストと文字の面積を同じぐらいにして、レイアウトしてみた。

余白を多く取る



イラストを中心に置く。文字がイラストのじゃまをしないように配置する。

見切れるように置く 傾けてリズムを出す



くるくるの楽しさが伝わる角度を探る。文字は真っ直ぐでイラストの斜めを際立たせたい。



ステップ4

伝えたいことに合わせた表現「書体」と「文字組み」

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

ポスターに「文字」は欠かせません。

今回は“読みやすい”を目指して書体の選択と、文字組みを意識してみましょう。

書体

文字にも様々な形があります。書体とは特定のデザインで統一された文字の集まりのことをいいます。場面に合わせて書体を選び、デザインの雰囲気に合わせてます。

文字組み

「文字組み」といって文字や行の間かくを調整することで、美しく読みやすくし、文章の内容を分かりやすく伝えるための作業があります。

ポイント

ポスターは「手書き」の文字でもOK!

手書きの場合は、文字組みの“ルール”が崩れやすいので「読みやすく」書くことを大切にしよう。

基本の書体とその特徴、和文書体

学校の教科書では何の「書体」が使われているか知っていますか？ファッション誌と教科書では文章に使われている基本の「書体」が異なります。なぜ違う「書体」が使われているのか？いつも目にする文章から「書体」の特徴を考えましょう。

明朝体（みんちょうたい）

長文を読むのに適した書体です。
国語の教科書を思い出してみてください。

横線に対して縦線が太いことや、
「うろこ」といったかざりがある
ことが特ちょうです。

横線の右はしに
「うろこ」があります

毛筆のような「はね」

細い横線と太い縦線



ゴシック体

今では文章にも使用されていますが、
元々は見出し用の書体でした。

縦と横の線が均一に見えるようにデザ
インされている。シンプルで小さな本
文などにも向いています。

横線と縦線が同じ太さに見える

筆の跡がある書体と
ない書体がある



明朝体、ゴシック体それぞれにさらに種類があります。同じ書体でも、種類で特徴が変わるので書体の中でも見比べてみてください。

基本の書体とその特徴、欧文書体

セリフ体

欧文書体における明朝体です。
日本語の明朝体と同じく縦棒が太く、横棒が細い。

使われ方も明朝体と似ていて、
長文に使われることが多い。

横線と縦線の
太さに差がある

平筆で描いたような飾り



サンセリフ体

「セリフ」が「ない」という意味でサンセリフといいます。
フランス語で「sansサン」は無しの意味。「セリフがない」とは先端の飾りがない書体です。

縦横のラインが同じような太さの
シンプルな書体です

横線と縦線の太さが近い

先端の形で個性が出る



ポイント

明朝体やセリフ体は「流れ」があるため、美しい印象を作ることに向いています。
ゴシック体サンセリフ体は太ければ、力強く見えます。また、角がまるければ「かわいい」印象にも

文字組み

ポスターにのせる文字情報を整理して、優先順位ごとに文字のサイズを変えましょう。
また、読む順番を考えてデザインしましょう。
こうすることで、作る人はメリハリを意識しながら、読みやすいデザインを心がけることができます。
見る人も読む順番が分かりやすくなります。

情報を優先順位ごとに並べよう

タイトル
キャッチコピー

文章

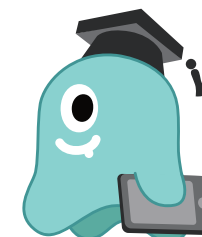
文字の要素を書き出すときは
横文字なら左はしによせて
置いていきましょう。
文字の頭がそろうように、
補助になる線を引いておくと、
完成までの位置の目安になります。

くるくるくるりん
赤と白のうれしい螺旋

小学生の頃に、調理実習に向けて
何度も家で練習をした。
ちぎれないようにりんごの皮をむく。
包丁は使い慣れていないのでピクピクしながら、
左手でくるくるとりんごを回して
まだ剥いていない皮の面を表に持ってくる。
何回もブチッと千切れるので、
薄く長くを目指して何回もくるくるくるくる。

今でもりんごを剥くときは、
ちぎれない！を目指す。
成功したら、その日はハッピーなのです。

画面の中に文字を全て書くことで、
どれぐらいの文字量があるか
知ることができるよ。
量が分かると、
イラストとのバランスも考えやすくなる！

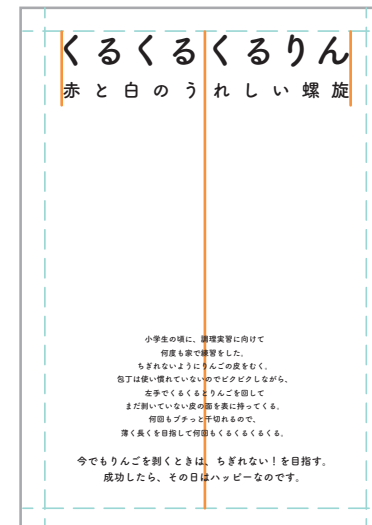
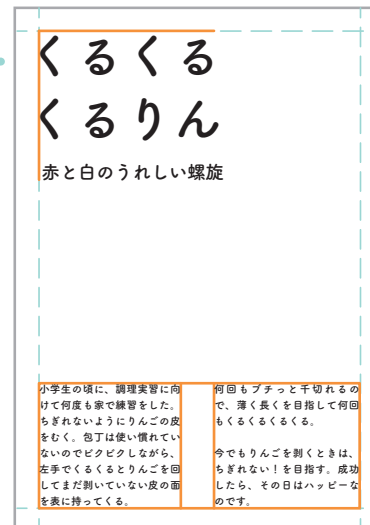
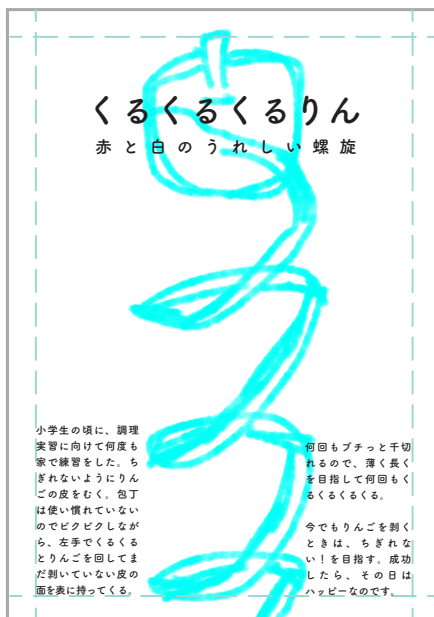


文字組みのルールを作る

「読みやすい」ためのルールはありますが、これが大正解！はありません。イラストに合わせて自身でルールを作りましょう。

文字の基準を作る

タイトル、キャッチコピー、文章と文字の要素が何ヶ所かに分けられるときは配置の基準になる位置を決めます。すると画面が整い、読みやすくなります。



ヒント

文字の種類は使いすぎないようにしよう！

慣れていない間は、1種類の書体でサイズや太さを変えてデザインしよう。

慣れてくると、1書体の文字だけで目を引くポスターを作ることも可能だよ！



文字だけでレイアウトする

グラフィックに興味のある人は、文字の要素だけで画面を作る練習がオススメです。

グラフィックにおいて文字を扱うことは必須なので、文字でどんな表現ができるのか色々試してみてください。

りくくく
んるるる

赤と白のうれしい螺旋

小学生の頃に、調理実習に向けて何度も家で練習をした。
ちぎれないようにりんごの皮をむく。
包丁は使い慣れていないのでピクピクしながら、左手でぐるぐるりんごを回してまだ割いていない皮の面を表に持ってくる。何回もブチッと千切れるので、薄く長くを目指して何回もぐるぐるくるくる。

今でもりんごを剥くときは、ちぎれない！を目指す。
成功したら、その日はハッピーなのです。

りくくく
んるるる

赤と白の うれしい螺旋

小学生の頃に、調理実習に向けて何度も家で練習をした。ちぎれないようにりんごの皮をむく。包丁は使い慣れていないのでピクピクしながら、左手でぐるぐるりんごを回してまだ割いていない皮の面を表に持ってくる。
何回もブチッと千切れるので、薄く長くを目指して何回もぐるぐるくるくる。
今でもりんごを剥くときは、ちぎれない！を目指す。
成功したら、その日はハッピーなのです。

書体を変えてレイアウトしているよ
印象は変わるかな？

配置の基準の線は
見えてくるかな？



作字をする場合

作字は「文字の形を作ること」です。イメージに合ったものがないときは作字をしてみましょう。

既存の文字を参考にする

イメージに近い書体を選び、
細部の形を変えるだけでも文字の印象は変わります。

くるりん → くるりん

先端を变形する

くるりん → くるりん

先端に装飾する

くるりん → くるりん

装飾する
鋭角な角を滑らかにする

ポイント

作字する場合は、タイトル
など“目立たせたい”もののみ
にしよう。

本文などの読んでもらいた
い文章に使うと読みづらく
なります。



ステップ5

ポスターを制作しよう！

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

ラフを参考にして完成を目指そう！

タイトルやキャッチコピーを決定する



タイトル

くるくるくるりん

キャッチコピー

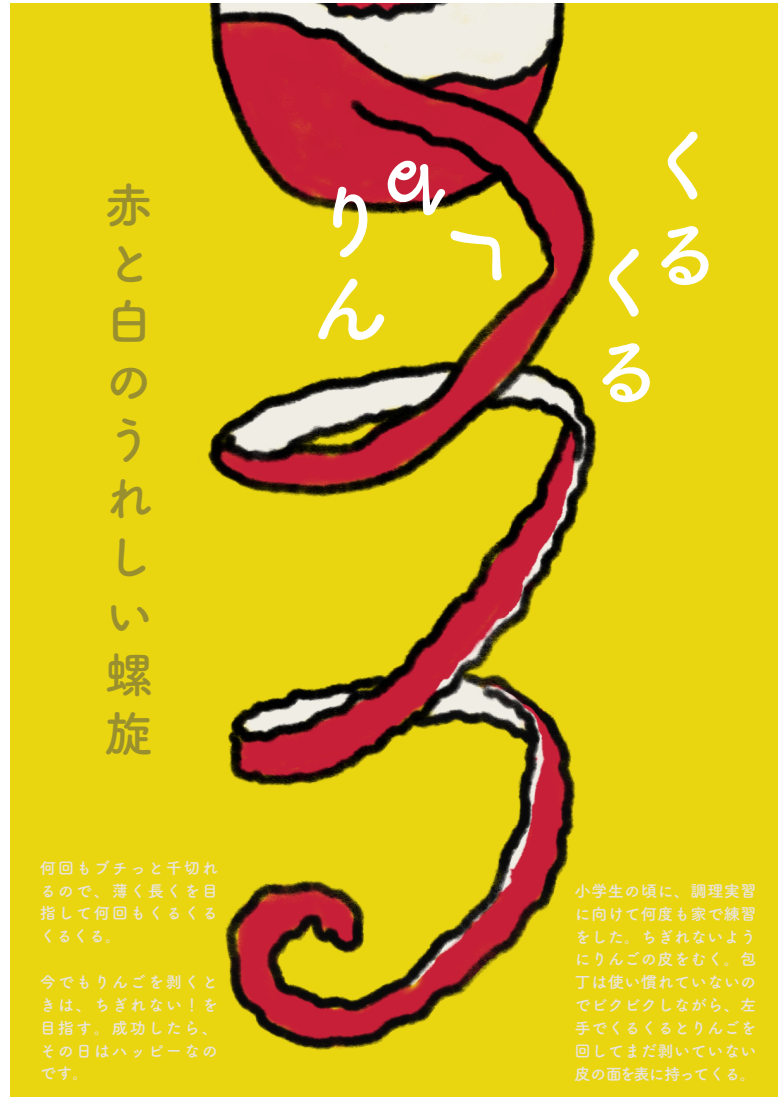
赤と白のうれしい螺旋

文章

小学生の頃に、調理実習に向けて何度も家で練習をした。
ちぎれないようにりんごの皮をむく。
包丁は使い慣れていないのでビクビクしながら、
左手でくるくるとりんごを回してまだ剥いていない皮の面を表
に持ってくる。何回もブチッと干切れるので、
薄く長くを目指して何回もくるくるくるくる。

今でもりんごを剥くときは、ちぎれない！を目指す。
成功したら、その日はハッピーなのです。

ラフをもとにした完成ポスター

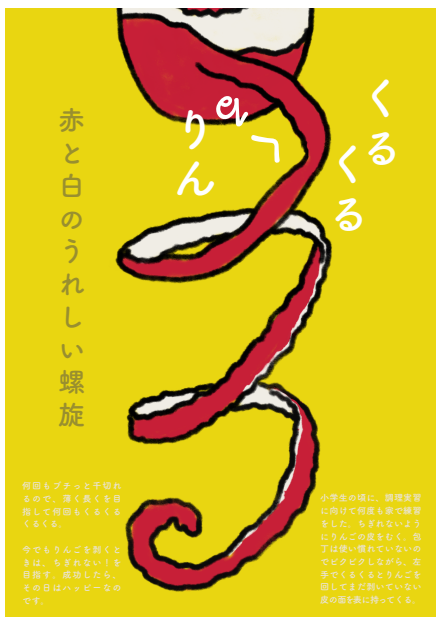


1枚のラフから、何案も考えられます。
同じイラストでも文字の配置、背景の色が変わるだけで、印象が変わります！

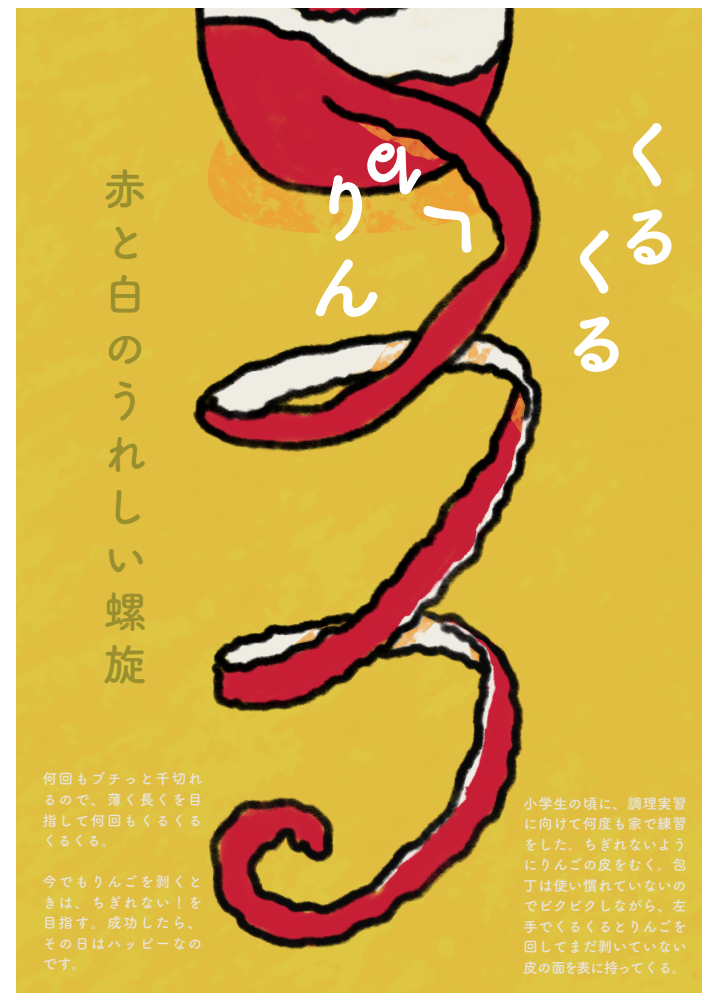
アイデアがたくさん出る人は何案か作ってみてください。

最後にひとくふうを試す

完成！となったとき、「これで本当に完成か？」と一度立ち止まってみてください。
“テクスチャー（質感）”を足すひとくふうをしてみましょう。



ドットを背景に入れて、キャッチーさを足したい



ざらっとした質感を背景とかげで足してみた